

1. 国概要		出典																												
正式名	ベトナム社会主義共和国																													
国旗	位置図																													
		①																												
面積	32万9,241平方キロメートル	①																												
首都	ハノイ	①																												
人口	約9,444万人(2016年時点、国連人口基金推計) 	⑤																												
民族	キン族(越人)約86%、他に53の少数民族	①																												
公用語	ベトナム語	①																												
宗教	仏教(約80%)、カトリック、カオダイ教他	①																												
通貨(為替レート)	1ドル=約22,350ドン(2016年3月)	①																												
略史	<table border="1"> <tr> <td>1001年</td> <td>李朝の成立(現在のベトナム北部) ※中国の朝貢国へ</td> </tr> <tr> <td>1054年</td> <td>国号を大越国(中国の呼び名は安南)とする。 ~以後、南部へ領土を拡大~</td> </tr> <tr> <td>1858年</td> <td>仏のベトナム侵攻開始</td> </tr> <tr> <td>1858年</td> <td>仏領インドシナ連邦の成立 ※フランスによる植民地化</td> </tr> <tr> <td>1930年2月</td> <td>ベトナム共産党結成</td> </tr> <tr> <td>1946年12月</td> <td>インドシナ戦争</td> </tr> <tr> <td>1954年7月</td> <td>ジュネーブ休戦協定、17度線を暫定軍事境界線として南北分離</td> </tr> <tr> <td>1965年2月</td> <td>アメリカ軍による北爆開始</td> </tr> <tr> <td>1973年1月</td> <td>パリ和平協定、アメリカ軍の撤退</td> </tr> <tr> <td>1973年9月21日</td> <td>日本との国交樹立</td> </tr> <tr> <td>1976年7月</td> <td>南北統一、国名をベトナム社会主義共和国に改称</td> </tr> <tr> <td>1986年</td> <td>第6回党大会においてドイモイ(刷新)政策が打ち出される</td> </tr> <tr> <td>1995年7月</td> <td>ASEAN正式加盟</td> </tr> <tr> <td>2007年1月</td> <td>WTO正式加盟</td> </tr> </table>	1001年	李朝の成立(現在のベトナム北部) ※中国の朝貢国へ	1054年	国号を大越国(中国の呼び名は安南)とする。 ~以後、南部へ領土を拡大~	1858年	仏のベトナム侵攻開始	1858年	仏領インドシナ連邦の成立 ※フランスによる植民地化	1930年2月	ベトナム共産党結成	1946年12月	インドシナ戦争	1954年7月	ジュネーブ休戦協定、17度線を暫定軍事境界線として南北分離	1965年2月	アメリカ軍による北爆開始	1973年1月	パリ和平協定、アメリカ軍の撤退	1973年9月21日	日本との国交樹立	1976年7月	南北統一、国名をベトナム社会主義共和国に改称	1986年	第6回党大会においてドイモイ(刷新)政策が打ち出される	1995年7月	ASEAN正式加盟	2007年1月	WTO正式加盟	①
1001年	李朝の成立(現在のベトナム北部) ※中国の朝貢国へ																													
1054年	国号を大越国(中国の呼び名は安南)とする。 ~以後、南部へ領土を拡大~																													
1858年	仏のベトナム侵攻開始																													
1858年	仏領インドシナ連邦の成立 ※フランスによる植民地化																													
1930年2月	ベトナム共産党結成																													
1946年12月	インドシナ戦争																													
1954年7月	ジュネーブ休戦協定、17度線を暫定軍事境界線として南北分離																													
1965年2月	アメリカ軍による北爆開始																													
1973年1月	パリ和平協定、アメリカ軍の撤退																													
1973年9月21日	日本との国交樹立																													
1976年7月	南北統一、国名をベトナム社会主義共和国に改称																													
1986年	第6回党大会においてドイモイ(刷新)政策が打ち出される																													
1995年7月	ASEAN正式加盟																													
2007年1月	WTO正式加盟																													

政治																								
政体	社会主義共和国	①																						
元首	チャン・ダイ・クワン国家主席	①																						
議会	一院制(定数500名)、任期5年(但し2007年～2011年の第12期国会は4年)	①																						
政府	(1)首相 グエン・スアン・フック (2)副首相兼外相 ファム・ビン・ミン	①																						
地方自治制度	<div data-bbox="450 436 1364 936" data-label="Diagram"> <h3 style="text-align: center;">地方行政組織</h3> <p style="text-align: center;">※ 各階層の各地方行政組織に「人民評議会」と「人民委員会」が設置されている。</p> </div> <p>・ベトナムの地方行政組織の構造は、政府の下には上から順に、「省レベル」と言われる「省」と「中央直轄市」が、その下に、「県レベル」と言われる「省直轄市」「県」「市」「郡」が、そして、第3階層の「村レベル」の単位として「町」「市」「区」が置かれており、ベトナムの地方行政構造は3層構造となっている。</p> <p>・これらの各階層には、「人民評議会」と「人民委員会」という機関が設置されている。人民評議会は、いわゆる地方議会的な役割を果たしている。人民委員会は人民評議会の執行機関であるとともに、地方における国家行政機関という位置づけの機関である。</p>																							
経済																								
主要産業	農林水産業、鉱業、軽工業	①																						
実質経済成長率(%)	<div data-bbox="558 1294 1129 1579" data-label="Figure"> <h3 style="text-align: center;">経済成長率</h3> <table border="1"> <caption>経済成長率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>成長率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2006</td><td>6.9</td></tr> <tr><td>2007</td><td>7.1</td></tr> <tr><td>2008</td><td>5.6</td></tr> <tr><td>2009</td><td>5.4</td></tr> <tr><td>2010</td><td>6.4</td></tr> <tr><td>2011</td><td>6.2</td></tr> <tr><td>2012</td><td>5.2</td></tr> <tr><td>2013</td><td>5.4</td></tr> <tr><td>2014</td><td>5.9</td></tr> <tr><td>2015</td><td>6.6</td></tr> </tbody> </table> </div>	年	成長率 (%)	2006	6.9	2007	7.1	2008	5.6	2009	5.4	2010	6.4	2011	6.2	2012	5.2	2013	5.4	2014	5.9	2015	6.6	①
年	成長率 (%)																							
2006	6.9																							
2007	7.1																							
2008	5.6																							
2009	5.4																							
2010	6.4																							
2011	6.2																							
2012	5.2																							
2013	5.4																							
2014	5.9																							
2015	6.6																							
物価上昇率(%)	<div data-bbox="555 1601 1125 1892" data-label="Figure"> <h3 style="text-align: center;">物価上昇率</h3> <table border="1"> <caption>物価上昇率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>上昇率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2006</td><td>7.5</td></tr> <tr><td>2007</td><td>8.3</td></tr> <tr><td>2008</td><td>23.1</td></tr> <tr><td>2009</td><td>6.7</td></tr> <tr><td>2010</td><td>9.2</td></tr> <tr><td>2011</td><td>18.6</td></tr> <tr><td>2012</td><td>9.1</td></tr> <tr><td>2013</td><td>6.6</td></tr> <tr><td>2014</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>2015</td><td>0.6</td></tr> </tbody> </table> </div>	年	上昇率 (%)	2006	7.5	2007	8.3	2008	23.1	2009	6.7	2010	9.2	2011	18.6	2012	9.1	2013	6.6	2014	4.0	2015	0.6	①
年	上昇率 (%)																							
2006	7.5																							
2007	8.3																							
2008	23.1																							
2009	6.7																							
2010	9.2																							
2011	18.6																							
2012	9.1																							
2013	6.6																							
2014	4.0																							
2015	0.6																							

名目GDP(一人当たりGDP) (USD)	<p style="text-align: center;">GDP (名目) (USD)</p>	①
失業率(%)	<p style="text-align: center;">失業率</p>	①
総貿易額 (10億USD)	<p style="text-align: center;">総貿易額</p>	①
貿易品目	(1)輸出:携帯電話・同部品、縫製品、PC・電子機器・同部品、履物、機械設備・同部品等 (2)輸入:機械設備・同部品、PC・電子機器・同部品、携帯電話・同部品、布地、鉄鋼等	①
主要貿易相手国	(1)輸出:米国、中国、日本、韓国、香港(2015年) (2)輸入:中国、韓国、日本、台湾、タイ(2015年)	①

2.日本とのかかわり		出典
大使館	ハノイ	④
大使	梅田邦夫(2016年10月～)	④
進出企業数	1,553社(2016年3月時点)	④
日系レストラン数	ハノイ市内200店舗、ホーチミン市内400店舗 (2016年5月現在)	⑦
日本企業の投資件数と投資額(2015年)	件数:456件 金額:18億4,200万ドル ※認可ベース、新規・拡張含む (2015年12月末現在)	②
在留邦人数	13,547人(2014年10月現在)	①
留学生数	38,882人(2015年5月現在)	①

観光																				
訪日旅行者数(人)	<p style="text-align: center;">訪日旅行者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>訪日旅行者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2011</td><td>41,048</td></tr> <tr><td>2012</td><td>55,156</td></tr> <tr><td>2013</td><td>84,469</td></tr> <tr><td>2014</td><td>124,266</td></tr> <tr><td>2015</td><td>185,395</td></tr> <tr><td>2016</td><td>233,763</td></tr> </tbody> </table>	年	訪日旅行者数(人)	2011	41,048	2012	55,156	2013	84,469	2014	124,266	2015	185,395	2016	233,763	③				
年	訪日旅行者数(人)																			
2011	41,048																			
2012	55,156																			
2013	84,469																			
2014	124,266																			
2015	185,395																			
2016	233,763																			
旅行形態	団体(68.1%) 個人(31.9%)	③																		
貿易																				
日本との貿易(通関ベース)(100万ドル)	<p style="text-align: center;">日本との貿易</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>日本の輸出(A)</th> <th>日本の輸入(B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2011</td><td>9,817</td><td>11,823</td></tr> <tr><td>2012</td><td>10,232</td><td>14,362</td></tr> <tr><td>2013</td><td>10,589</td><td>14,312</td></tr> <tr><td>2014</td><td>11,856</td><td>15,497</td></tr> <tr><td>2015</td><td>14,140</td><td>14,370</td></tr> </tbody> </table>	年	日本の輸出(A)	日本の輸入(B)	2011	9,817	11,823	2012	10,232	14,362	2013	10,589	14,312	2014	11,856	15,497	2015	14,140	14,370	②
年	日本の輸出(A)	日本の輸入(B)																		
2011	9,817	11,823																		
2012	10,232	14,362																		
2013	10,589	14,312																		
2014	11,856	15,497																		
2015	14,140	14,370																		
日本の主要輸出入品目	<p>(1)輸出</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般機械(23.9%) 電気機器(22.2%) 鉄鋼(9.7%) 化学製品(8.7%) 輸送用機器(7.1%) <p>(2)輸入</p> <ul style="list-style-type: none"> 衣類・同付属部品(19.1%) 電気機器(18.4%) 食料品(8.5%) 一般機械(6.4%) 原油・粗油(4.3%) 	②																		

3.自治体の活動			出典											
自治体交流														
姉妹自治体	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日本の自治体</th> <th>ベトナム側自治体名</th> <th>提携年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大阪府</td> <td>ホーチミン市</td> <td>2007年(H19)</td> </tr> <tr> <td>福岡県</td> <td>ハノイ市</td> <td>2008年(H20)</td> </tr> <tr> <td>北九州市</td> <td>ハイフォン市</td> <td>2014年(H26)</td> </tr> </tbody> </table>	日本の自治体	ベトナム側自治体名	提携年	大阪府	ホーチミン市	2007年(H19)	福岡県	ハノイ市	2008年(H20)	北九州市	ハイフォン市	2014年(H26)	
日本の自治体	ベトナム側自治体名	提携年												
大阪府	ホーチミン市	2007年(H19)												
福岡県	ハノイ市	2008年(H20)												
北九州市	ハイフォン市	2014年(H26)												
トップセールス実績 (渡航通知ベース)	<p>(2016年)</p> <p>5月 岐阜県 ハノイ市内における飛騨牛のPRレセプション等</p> <p>7月 長崎市 九州長崎の観光プロモーション、トップセールス</p> <p>9月 愛知県 アジア・オリンピック評議会(OCA)総会出席</p> <p>大阪市 トップセールス、行政視察及び都市間交流</p> <p>10月 長野県 長野県とベトナム間の経済交流を進めるため</p> <p>11月 滋賀県 「観光と食」のトッププロモーション</p> <p>三重県 食の販路拡大、観光誘客、産業等に関するトップセールス</p> <p>12月 富山県 経済交流の推進を図るための表敬等</p> <p>(2015年)</p> <p>7月 岡山県 県内企業の海外事業展開支援</p> <p>7月 岐阜県 岐阜県の「観光・食・モノ」のプロモーション</p> <p>8月 山口県 ビンズン省との交流の方向性協議</p> <p>9月 長崎県 ベトナム公式訪問及び現場視察</p> <p>10月 神奈川県 神奈川県内企業のベトナム市場への販路拡大・進出支援</p> <p>10月 埼玉県 経済分野における相互交流促進</p> <p>10月 泉大津市 港湾トップセールス</p> <p>11月 一関市 日越教育交流記念事業20周年記念式典出席</p> <p>11月 小矢部市 青少年派遣事業に伴う交流促進</p> <p>11月 小千谷市 販路拡大(ジャパンフェスティバル・イン・ベトナム出展)等</p> <p>11月 川崎市 ポートセールス</p> <p>11月 兵庫県 観光トッププロモーション</p> <p>1月 八戸市 物産展「Japan Aomori Food Fair 2016」の視察及びトップセールス</p> <p>2月 蔵王町長、七ヶ宿町長、村田町長、柴田町長、大和町長、大郷町長、加美町長、南三陸町長 経済交流等に関する現地調査</p> <p>2月 香川県 オリーブ牛発売記念イベント出席</p> <p>2月 群馬県 ベトナムとの経済交流促進及び現地の経済状況等調査</p> <p>(2014年)</p> <p>4月 堺市 環境政策に係る視察及び表敬</p> <p>6月 石川県 県内企業のビジネス展開促進</p> <p>7月 秋田県 秋田県ベトナム経済交流ミッションの実施</p> <p>7月 神奈川県 医療分野の人材交流に係る覚書調印、経済セミナー実施</p> <p>8月 孺恋村、川上町 農業視察</p> <p>8月 御前崎市 ハイフォン市の企業動向や物流事情の調査</p> <p>10月 茨城県 農業分野の協力促進を図るため</p> <p>10月 泉大津市 港湾施設現状確認</p> <p>10月 埼玉県 トップセールスによる経済分野における相互交流</p> <p>11月 美浜町 地元企業訪問、原子力発電所の現状、ポートセールス</p> <p>11月 滋賀県 ベトナム経済ミッション</p> <p>11月 川崎市 市内企業の視察</p>													
JET参加者の数(現役)	5名(CIR)													
JETAA支部		=												
クレア関連事業	<p>●地域間交流促進プログラム</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催年</th> <th>開催地(都市)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015年</td> <td>ベトナム(ハノイ市、ホーチミン市)</td> </tr> </tbody> </table> <p>●地方行政セミナー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催年</th> <th>開催地(都市)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2012年</td> <td>ベトナム(ハノイ市)</td> </tr> </tbody> </table>	開催年	開催地(都市)	2015年	ベトナム(ハノイ市、ホーチミン市)	開催年	開催地(都市)	2012年	ベトナム(ハノイ市)					
開催年	開催地(都市)													
2015年	ベトナム(ハノイ市、ホーチミン市)													
開催年	開催地(都市)													
2012年	ベトナム(ハノイ市)													

4.その他渡航情報		出典
入出国	15日以内の滞在であればビザは不要。	
旅券の残存期間	旅券の有効期間が6か月以上あり、かつ、前回のベトナム出国時から30日以上経過している。	
日本との時差	-2時間	
祝日(2017年)	1月1日(日) 新年 1月26日(木)～30日(月) 旧正月(テト休暇) 1月31日(火)～2月1日(水) 旧正月(振替休日) 4月6日(木) 雄王記念日 4月30日(日) 南部解放記念日 5月1日(月) メーデー 5月2日(火) 南部解放記念日(振替休日) 9月2日(土) 建国記念日 9月4日(月) 建国記念日(振替休日)	
予防接種の必要性	A型、B型肝炎、破傷風、狂犬病(犬や野生動物との接触が予想される場合は推奨) 日本脳炎(農村部に長期滞在する場合は推奨)	
気候	北部:温暖冬季少雨気候(Cw)、南部:南部サバナ気候(Aw)	
電話の掛け方	国際電話会社の番号+84(国番号)+最初の0を取った電話番号	
電力	電圧はほとんどが220Vで、稀に110Vがある。周波数は50Hz。プラグはA型とC型の複合型が多く、A型、C型、稀にSE型とBF型がある。日本の100V用電気製品を使用するには、変圧器が必要。	
水道水	水道水は避ける。ミネラルウォーターを飲用した方がよい。	
日本からのフライト時間	直行便で約6時間20分(成田-ハノイ、成田-ホーチミン)	

【出典】

- ①外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/vietnam/>
- ②JETRO <https://www.ietro.go.jp/world/asia/vn/>
- ③JNTO http://www.into.go.jp/jpn/inbound_market/index.html?tab=block1
- ④在ベトナム日本国大使館 http://www.vn.emb-japan.go.jp/index_jp.html
- ⑤人口ピラミッド <https://populationpyramid.net/ja/%E4%B8%96%E7%95%8C/2016/>
- ⑥JET <http://jetprogramme.org/ja/countries/>
- ⑦農林水産業輸出強化WG http://www.kantei.go.jp/jp/singi/nousui/kyouka_wg/dai10/gijisidai.html